

平成25年度

福智町職員採用試験

土木技師求む

福智町は建設土木分野の専門的な技術や能力を持つ「あなた」を待っています。



■第1次試験日

12月8日 日

■試験区分・受験資格

【土木技師】▶2人程度

昭和53年4月2日以降に生まれた人で、2級土木施工管理技士以上の資格を有する人または平成26年3月末までに資格取得見込みの人

■試験内容

教養試験、職場適応性検査、専門試験

■受付期間

11月1日 金 ~ **22日** 金

(8:30~17:15)

■試験会場

福智町役場本庁舎(福智町金田937番地2)

■申込方法

- ▶試験案内と申込用紙は、福智町役場総務課、赤池支所、方城支所で配布します。
- ▶来庁できない場合は、郵送請求または福智町公式ウェブサイトからダウンロードして入手してください。
- ▶郵送で請求する場合は封筒の表に「採用試験申込書請求」と朱書きし、120円切手(速達の場合は390円切手)を貼った宛先明記の返信用封筒角2号(A4版)を同封して送付してください。
- ▶申込用紙に記入し、11月22日(金)までに福智町役場総務課人事係(本庁舎3階)へ持参または郵送してください。
- ▶すでに「土木施工管理技士」の資格を取得している人は、「合格証明書」の写しを同封してください。

☎ 福智町役場 総務課 人事係 ☎ 22-0555

町長日誌

今までと趣をかえて、今回は「です」「ます」調で書いてみたいと思います。

▼みなさんも首肯されると存じますが、現代社会では、自己中心的な考えの人が増え、まわりに対する気配りや思いやりが薄れてきたと言われています。そうしたことから、地域社会における人と人との結びつきも弱くなり、隣家がどんな状況であるのかさえ知らないという憂うべきケースも多々存在するようです。つまり、人間関係の稀薄化が進み、自分とかわりがないことについては無関心であり続ける——そんな傾向が顕著になってきたのではないのでしょうか。▼近年は、想定外の災害が全国各地で発生しており、被害を最小限度に抑えるためにも、地域の絆は必要不可欠な条件であると考えています。加えて、地域で生活している高齢者(とりわけ独居高齢者)や障害をお持ちの人たちが、安心して暮らすことのできる環境づくりのためにも、欠かせない絶対的要素だと断じてもいいと存じます。▼言うまでもなく、私たちは一人で生きていくことはできません。他の人の協力や助けをいただきながら生かされているわけですから、常に謙虚な姿勢を保持しつつ、感謝の気持ちを忘れてはいけないと思っています。そのような能力は、生まれながらにして備わっているのではなく、さまざまな経験や機会を通して培われていくものと信じています。現在推進中の「地域支え合い体制づくり事業」は、「向こう三軒両隣」と称された地域の結びつきを再生する取り組みであります。町民のみなさまのご理解とご協力をいただき、何としても目的を達成したいと思っています。

浦田 弘二